

駅周辺の賑わいの再生及び 高齢者等福祉タクシード 事業について



井上 栄一 議員



質 新松田駅周辺整備事業において再開発事業がデベロッパー選定という重要な局面へと進んでいます。駅周辺整備基本構想・基本計画の策定から5年、具体的な新松田駅を核としたまちづくり構想・北口広場整備案が示されています。駅周辺整備事業によって、「交通の要衝」とされた町の賑わいをどのように再生するのかお伺いします。

答 駅周辺整備事業の都市計画の続きを令和6年10月開始したい。非常にタイトなスケジュールのため、状況によっては延びる可能性もあるが、町民の声や意見を都市計画決定に反映させていく。

賑わい再生のソフト事業を町民や町振興会などとすり合わせながら、令和7年度以降、ソフト事業を充実させていきたい。

A

自宅から近い場所で乗降ができるよう検討します

回答 (町長)

質 10月からAーオンデマンドバス事業が開始され利用者も増加しているようで、この事業も町民に浸透してきています。しかし、今でも高齢者等

から事業復活の要望が多い「高齢者等福祉タクシード事業」について、高齢者福祉、障がい者福祉等の観点から、町はどのように考えられていますのか再度お伺いします。

答 以前の高齢者等移動手段確保助成事業はコロナ対策が5類となり終了し、1月よりAーオンデマンドバスの利用助成を開始した。

タクシードの高齢者等登録者は611人、オンデマンドバス登録者は93人である。

今後、Aーオンデマンドバスの利用を出来るだけ自宅から近い場所で乗降ができるよう検討していく。



Aーオンデマンドバス「のーと足柄」ミーティングポイント(乗降場所)

松田町における給食費の 保護者負担軽減のための支援と 松田町の活性化について



吉田 功 議員



質 給食費の値上がりについて、保護者の負担軽減のために町の補助額を増やす考えはあるか。

答 従来の補助額に、今回予定している給食費の値上げ分の半額を追加して予算計上している。予算面での目途が立てば、段階的に補助額の更なる増額を考えている。

質 兄弟姉妹が多い家庭に、厚い補助を行う考えはあるか。

答 今のところ、計画はない。

質 長期的な展望をもった道路計画についてどのように考えているか。

答 「まちづくり」に資する「道づくり」を推進するとともに、既存の

国・県道についても、必要に応じてこの「まちづくり」と連動した整備や改良を国や県に要望する。現在は、県とJRガードをどうしているのかという議論をさせていただいている。

A

値上げ分の半額を追加して予算計上している

回答 (町長)

質 プレミアム商品券の発行計画はどのように考えているか。



答 「プレミアム商品券」の発行については、町経済と商工振興及び生活者支援の両面による物価高騰対策を目的に事業を行っている。販売方法については、商工振興会と協議し決定したい。

質 取扱店については、広く町経済の刺激と商工振興会への加入促進の機会設定を考慮し、商工振興会加入店以外も対象とする考えはあるか。

答 小さな商店でもきめ細かな支援を行いたい。この事業の主体は商工振興会なので、そのような意見があったことを商工振興会に伝える。これを機会に商工振興会に加入していただき、一緒に町を盛り上げていただきたい。